

The Big Fat Handbook of Articles

英語の冠詞というやばいものの手引書



Indefinite articles 不定冠詞 (a/an)

英語には、冠詞という品詞がある。冠詞を名詞の前に置く。冠詞には、2つの種類がある：定冠詞 (the) と不定冠詞 (a と an)。使い分けのルールが多い。

不定冠詞 (a/an) のルール

- ① 単数名詞にのみ使用される ○ a dog × a dogs
- ② 数えられる名詞にのみ使用される ○ a dog × a water
- ③ 固有名詞には使用されない ○ a dog × a Chris
- ④ 他の限定詞 (this, that, my, our など) を持つ名詞には使用されない ○ a dog × a my dog

名詞がこれらの条件にすべて当てはまる場合、不定冠詞が必要だ。

使用理由：話し手が同じカテゴリーに属するいくつかのものの中から、不特定なものを示したい場合。

give me a hat = 帽子を一つください。どれでもいい。



a 対 an : どちらを使うか？

a
子音で始まる言葉に付ける
a dog a cat a baby

an
母音で始まる言葉に付ける
an elephant an apple an ant

※音>文字※

最初の文字が母音でも、最初の音が子音の場合は a を使ったり、また、最初の文字が子音でも、最初の音が母音の場合、an を使ったりすることがある。

不規則

a uniform a European a unicorn

不規則

an hour an X-ray an EBI agent

※名詞を数えられそれが単数形の場合、定冠詞であれ不定冠詞であれ、冠詞は常に必要だ。

Practice ①

これらの名詞は、不定冠詞を使えますか。使えるとしたら、**a** か **an** ですか。

1. animal(動物)

2. sisters(姉妹)

3. courage(勇気)

4. herb(ハーブ)

5. money(お金)

6. university(大学)

7. Tokyo University(東大)

8. that man(あの男の人)

Definite articles 定冠詞 (the)

定冠詞は1つしかなく、the という。使い分け方は以下の通りだ。

定冠詞 (the) のルール

- ① 単数名詞にも、複数名詞にも 使用できる
- ② 数えられる名詞にも、数えられない名詞にも 使用できる
- ③ 他の限定詞 (this, that, my, our など) を持つ名詞に使用できない
- ④ 特定の種類の固有名詞 に使用できる
※これ以上の説明は別のシートだ

○ the dog ○ the dogs

○ the dog ○ the water

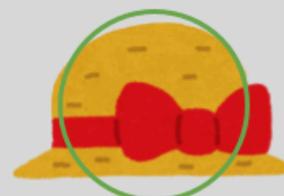
○ the dog × the my dog

使用理由：数えられる名詞の場合、話し手は、同じカテゴリーに属するいくつかのものの中から、特定なものを示す。この場合、聞き手はどれを指しているか、すでに知っている。あるいは、そのカテゴリーに属するものが一つしかなく、話し手はそのものを指している。名詞が複数形の場合、そのカテゴリーに属するものを全部指しており、または、聞き手がすでに知っている特定な量を指している。

give me the hat = 特定の帽子をください。



相手はどれが除外されているかをすでに知っている



一つだけある場合

give me the hats = 複数の特定の帽子をください。



この全部

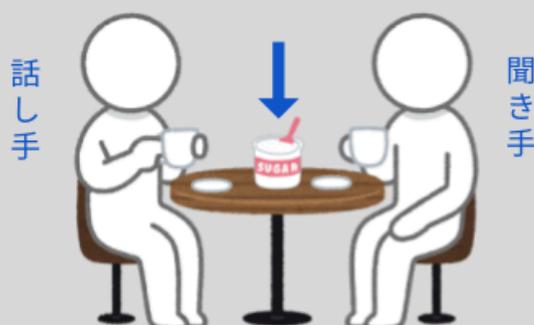


相手はどれが除外されているかをすでに知っている

Definite articles 定冠詞 (the) 【続き】

使用理由：数えられない名詞の場合、話し手は、その物事の具体的な例を示す。話し手がその物事のただの概念に言及している場合は、the が使用されない。

give me the sugar = あなたがすでに知っている具体的な砂糖をください。



give me sugar = 砂糖をください。どんな砂糖でもいい。



冠詞がなく数えられない名詞は、基本的に不定冠詞があり数えられる名詞と同じだ。

Practice ②

これらの名詞は、定冠詞を使えますか。

1. salad(サラダ)

2. my wife(私の妻)

3. rain(雨)

4. application(申込書)

5. monkeys(サル)

6. ears(耳)

7. these advertisements(これらの広告)

8. assistance(援助)

Practice ③

これらの名詞は数えられません。どの状況での **the** が合っていますか。× または **the** を書きましょう。

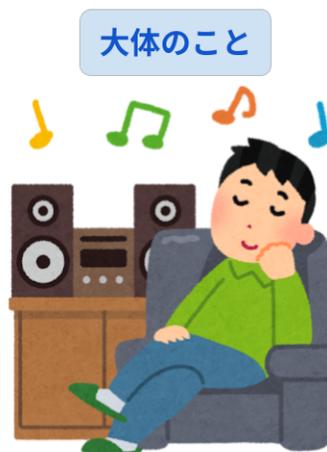
1. "We burn _____ wood."



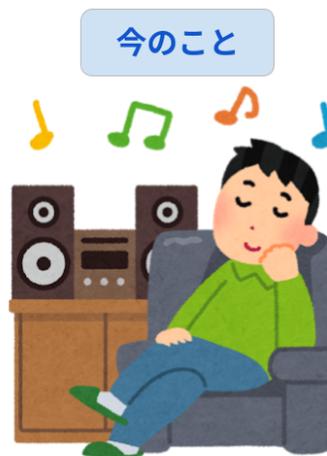
2. "We burn _____ wood."



3. "_____ music is pleasant."



4. "_____ music is pleasant."



Proper nouns with “the” 定冠詞がつく固有名詞

たまに、固有名詞に the が使用される。使える場合は以下の通りだ：

- | | |
|------------------------------------------------------------|-----------------------------------|
| ① 複数の固有名詞
例：The Phillipines | ③ 新聞の名前
例：The Washington Post |
| ② 固有名詞にそれがどんな施設・機関
かを表す言葉が含まれている場合
例：The White House | ④ 様々な地形の名前
例：The Sahara Desert |

複数の固有名詞

名前が複数なら、必ず the を使う：The United States; The Oscars

人物の名前にも適用できる。家族全員のことを述べるのに、姓の前にtheを付け、姓を複数形にさせる：The Thompsons (クリスの家族); The Simpsons

施設の種類を表す言葉

時々、施設や機関の種類を表す言葉があれば、the を付ける

The Empire State Building
The British Broadcasting Corporation
The Democratic Republic of the Congo

どのような〇〇であるかを表す言葉
施設の名詞

しかし、例外もある。従って、覚えるのが一番だろう

Tokyo Tower
Cartoon Network

新聞の名前

the が入っている新聞の名前が多い：The Washington Post; The New York Times

だが、これにも例外がある：Chicago City Wire; Daily Mail

※雑誌の名前は、the がほとんどない

Proper nouns cont'd. 固有名詞【続き】

地形の名前

海、川、砂漠、山脈、森などたいてい the を使う：

The Pacific Ocean; the San Francisco Bay; the Amazon Rainforest; the Appalachian Mountains

しかし、単一の山と湖には、冠詞を使わない：

Mount Fuji; Lake Michigan

他に

太陽、月、空にも the を付ける：the sun; the moon; the sky

これらは世界に一つしかないためかもしれない。

また、方角と一緒に前置詞 (in, on, towards, など) を言う場合、the も言う：

I live on the east side of town.

Let's go north.

※これらは固有名詞ではない

Practice ④

これらの固有名詞は、**the** を使えますか。

1. Spain(スペイン)

_____.

5. Nile(ナイル川)

_____.

2. Kamadas(鎌田さん一家)

_____.

6. Netherlands(オランダ)

_____.

3. People's Republic of China(中華人民共和国)

_____.

7. sun(太陽)

_____.

4. Mount Everest(エベレスト山)

_____.

8. *Washington Post*(ワシントンポスト)

_____.

Using articles with modifiers 修飾語と一緒に冠詞を使う場合

形容詞や名詞が他の名詞を修飾する場合、冠詞を全部の修飾語の前に置く：

A big orange cat

The spectacular prom

固有名詞がその名詞を修飾する場合は、固有名詞自体が冠詞を使用しない限り、冠詞を使用しない：

Jon's big orange cat

Richmond High School's spectacular prom

The Amazon Rainforest's beautiful wildlife

単一の山・湖以外の地形なので、独りで the が必要になる

これまで説明されてきた冠詞に関する他のルールは、このルールより優先される。なので、まず、名詞のみを考慮し、その後上記のルールを考慮しましょう。

○ **A cat** → **A big orange cat**

○ **The cat** → **The big orange cat**

× **A grass** → **Luscious green grass**

○ **The grass** → **The luscious green grass**

形容詞が最上級 (-est で終わる・most で始まる) の場合、the が必要だ。しかし、以上の所有格の名詞についてのルールは、このルールよりも優先されるため、気をつけてください。

The biggest orange cat → **Jon's biggest orange cat**

The most beautiful wildlife → **The Amazon Rainforest's most beautiful wildlife**

Practice ⑤

これらの文書は全部冠詞が必要です。a・an・the の中で、どれが合っていますか？

1. "I need to go to _____ hair salon."



4. "I'll take _____ lobster, please!"



2. "I saw _____ unicorn!"



5. "_____ rain ruined my plans."



3. "Have you seen _____ lost watch?"



6. "Isn't he _____ cutest baby ever?"



Answer key

Practice ①

1. animal(動物)

✓ an animal

単数であり、数えられる名詞であり、固有名詞ではなく、限定詞がついていなく、母音で始まるため。

2. sisters(姉妹)

✓ sisters

複数ため。

3. courage(勇気)

✓ courage

数えられない名詞のため。

4. herb(ハーブ)

✓ an herb

単数であり、数えられる名詞であり、固有名詞ではなく、限定詞がついていなく、母音の音で始まるため。

5. money(お金)

✓ money

数えられない名詞のため。

6. university(大学)

✓ a university

単数であり、数えられる名詞であり、固有名詞ではなく、限定詞がついていなく、子音の音で始まるため。

7. Tokyo University(東大)

✓ Tokyo University

固有名詞のため。

8. that man(あの男の人)

✓ that man

限定詞がついているため。

Practice ②

1. salad(サラダ)

✓ the salad

限定詞がついていないため。

2. my wife(私の妻)

✓ my wife

限定詞がついているため。

3. rain(雨)

✓ the rain

限定詞がついていないため。

4. application(申込書)

✓ the application

限定詞がついていないため。

5. monkeys(サル)

✓ the monkeys

限定詞がついていないため。

6. ears(耳)

✓ the ears

限定詞がついていないため。

7. these advertisements(これらの広告)

✓ these advertisements

限定詞がついているため。

8. assistance(援助)

✓ the assistance

限定詞がついていないため。

Practice ③

1. “We burn **the** wood.”
特定の木材が指されているため。
2. “We burn **×** wood.”
木材全般の概念が指されているため。
3. “**×** Music is pleasant”
音楽全般の概念が指されているため。
4. “**The** music is pleasant”
特定の音楽が指されているため。

Practice ④

1. Spain(スペイン)
✓ **Spain**
単数であり、種類が表されなく、
新聞の名前ではなく、地形ではないため。
2. Kamadas(鎌田さん一家)
✓ **the Kamadas**
複数にさせた人物の名前のため。
3. People’s Republic of China(中華人民共和国)
✓ **The People’s Republic of China**
People’sはRepublicがどんな機関かを表すため。
4. Mount Everest(エベレスト山)
✓ **Mount Everest**
単一の山のため。
5. Nile(ナイル川)
✓ **The Nile**
単一の山や湖以外の地形のため。
6. Netherlands(オランダ)
✓ **The Netherlands**
複数の名前のため。
7. sun(太陽)
✓ **the sun**
特別な場合のため。
8. *Washington Post*(ワシントンポスト)
✓ **The Washington Post**
新聞の名前であり、WashingtonはPostが
どんな機関かを表すため。

Practice ⑤

1. “I need to go to **the** hair salon.”
話し手は特定の美容院について考えている
ため。
2. “I saw **a** unicorn.”
単数の数えられる名詞であり、聞き手が
そのユニコーンの存在を知らないため。
最初の音は子音なので、a は合っている。
3. “Have you seen **a** lost watch?”
話し手は、相手が何の時計について話して
いるかを知っているかどうか分からないため。限定詞などが無いため。
5. “I’ll take **the** lobster, please!”
話し手は特定の料理について話していて、
聞き手がどれか知っているため。
6. “**The** rain ruined my plans.”
話し手は具体的な雨の例について言及
しているため。
7. “Isn’t he **the** cutest baby ever?”
cutest とは cute の最上級形であり、

Useful Resources

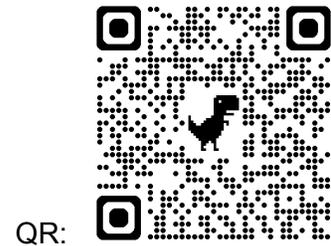
フォーラン:『英語の冠詞“a”“an”“the”などの使い方！簡単に分かる使用ルールとは？』

<https://foreignlang.ecc.co.jp/learn/100065d/>



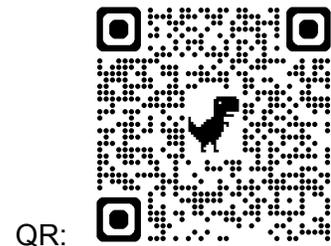
Purdue OWL: 『Using Articles』

https://owl.purdue.edu/owl/general_writing/grammar/using_articles.html



Grammarly: 『What Are Articles in English Grammar? Definition and Examples』

<https://www.grammarly.com/blog/parts-of-speech/articles/>



Walden OASIS: 『Articles』

<https://academicguides.waldenu.edu/writingcenter/grammar/articles>

